

フェデリコ・フェリーニ

Federico Fellini

生年月日 1920/01/20

出身地 イタリア／リミニ

没年 1993/10/31

関連人物 ジュリエッタ・マシーナ（元妻）

【バイオグラフィ】

■ 17歳まで奔放な生活を送った後、ローマで小説の挿絵画家、新聞の寄稿、ラジオ・ドラマの脚本などさまざまな職業を経て、脚本家として映画界入りを果たす。巨匠ロベルト・ロッセリーニ監督の依頼で「無防備都市」の脚本に参加、以後は“ネオリアリスト”系脚本家として高く評価される。50年にアルベルト・ラトゥアーダと共同で「寄席の脚光」を演出し、監督業に進出。54年の「道」で世界的に名を知られ、「81/2」では64年度アカデミー外国賞を受賞し、巨匠としての座をゆるぎないものにした。43年にジュリエッタ・マシーナと結婚して生涯いっしょだった。93年、心臓発作のためにこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

| | |
|-------------------------------|------------|
| フェデリコという不思議な存在 (2013) | 出演 |
| マルチェロ・マストロヤンニ 甘い追憶 (2006) | 出演 |
| フェリーニ 大いなる嘘つき (2002) | 出演 |
| マーティン・スコセッシ 私のイタリア映画旅行 (1999) | 出演 |
| キング・オブ・アド (1991) | 監督 |
| ボイス・オブ・ムーン (1990) | 監督, 脚本 |
| インテルビスタ (1987) | 監督, 脚本, 出演 |
| ジンジャーとフレッド (1985) | 監督, 脚本 |
| そして船は行く (1983) | 監督, 脚本 |
| フェリーニの都 (1980) | 出演 |
| 女の都 (1980) | 監督, 脚本 |
| オーケストラ・リハーサル (1978) | 監督, 脚本 |
| カサノバ (1976) | 監督, 原案, 脚本 |
| ネオ・ファンタジア (1976) | 撮影協力 |
| あんなに愛しあったのに (1974) | 出演 |
| フェリーニのアマルコルド (1974) | 監督, 脚本 |
| フェリーニのローマ (1972) | 監督, 原案, 脚本 |
| フェリーニの道化師 (1970) | 監督, 脚本, 出演 |
| サテリコン (1969) | 監督, 脚本 |
| スイート・チャリティ (1968) | 原作 |
| 世にも怪奇な物語 (1967) | 監督, 脚本 |
| 魂のジュリエッタ (1964) | 監督, 脚本 |
| 8 1/2 (1963) | 監督, 脚本 |
| ボッカチオ'70 (1962) | 監督, 脚本 |
| 甘い生活 (1959) | 監督, 原案, 脚本 |

| | |
|----------------------|------------|
| カビリアの夜 (1957) | 監督, 脚本 |
| 崖 (1955) | 監督, 脚本 |
| 道 (1954) | 監督, 脚本 |
| 青春群像 (1953) | 監督, 脚本 |
| 街の恋 (1953) | 監督 |
| 街は自衛する (1951) | 脚本 |
| 白い酋長 (1951) | 監督, 脚本 |
| 神の道化師、フランチェスコ (1950) | 脚本 |
| 越境者 (1950) | 原案, 脚本 |
| 寄席の脚光 (1950) | 監督, 製作, 脚本 |
| ポー河の水車小屋 (1949) | 脚本 |
| アモーレ (1948) | 製作, 脚本 |
| ステファノを射て (1947) | 脚本 |
| 戦火のかなた (1946) | 脚本 |
| 無防備都市 (1945) | 脚本 |